

# 平成26年11月20日開催教育委員会会議記録

## 1 開会・閉会等について

日時	平成26年11月20日(木) 午後2時00分					
場所	教育委員会室					
開会	午後2時00分					
閉会	午後2時55分					
出席委員						
委員	長	横井利男	委員	雁部隆治	委員	阿部博道
委員	員	坂根慶子	委員	横山信雄	委員	
教育長						
説明のために出席した職員						
教育委員会事務局次長		石井秀和				
教育委員会事務局参事 (すみだ教育研究所長事務取扱)		佐久間之				
庶務課長		岩佐一郎				
学務課長		齋藤好正				
指導室長		月田行俊				
生涯学習課長		前田泰伯				
スポーツ振興課長		佐久間英樹				
ひきふね図書館長		倉松邦多				

## 2 会議の概要

**横井委員長** ただ今から教育委員会を開催します。本日の会議録署名人は坂根委員にお願いいたします。

### 議決事項第1

議案第66号「寄付者への感謝状の交付について」の案件を上程し、庶務課長が説明する。

**横井委員長** 差支えなければ年齢を教えてください。

**庶務課長** 年齢は30代とお聞きしています。現在、音楽大学において在学中です。

**横井委員長** それでは、議決事項第1議案第66号「寄付者への感謝状の交付について」原案どおり決定したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

**横井委員長** それでは、原案どおり決定いたします。

## 報告事項第1

「教育課題の進捗状況について」、資料1のとおり庶務課長、指導室長、すみだ教育研究所長及びスポーツ振興課長が説明する。

(「いじめ・不登校防止対策事業」について)

**横井委員長** 「教育心理検査」とは、「i-check」のことですか。

**指導室長** はい。

(「学力向上3ヵ年計画」及び「幼保小中一貫教育」について)

**横井委員長** 秋期サタデーサポートの子どもは、春に行った時と同じですか。

**すみだ教育研究所長** 春に行ったときの子どもが引続き参加している場合もあれば、新規の子どももいます。

**横井委員長** 人数はどのくらいですか。

**すみだ教育研究所長** 2年生は部活動中心になってきているところもあるので、定員30名のところ今回は18名でした。冬は、定員を満たすような状況になるよう、学年主任やクラス担任等の働きかけ、対象学年の見直しを検討し、準備をしていきたいと考えています。現在、途中参加が難しいので、18名で実施しているところです。

**横井委員長** 例えば、他の学校にも広げるということは考えていますか。

**すみだ教育研究所長** 拠点は、重点支援のところになります。拠点校を増やす場合は、平成27年度の予算との兼ね合いもありますので、その考え方は持っていますが、基本的にはまず手厚く支援しなければならないところを拠点に実施しているところです。

**横井委員長** 例えば、人数的に余裕がある場合は、隣接校からも希望を募ることもできますよね。今後も継続してくと、そのようなことも検討していただければと思います。

**坂根委員** 家庭学習時間と学力は関係があると思います。PTAに出席される方の家庭はしっかりしていると思いますが、PTAに参加しない方に家庭学習の少なさをより意識・啓発できればと思います。

**すみだ教育研究所長** 各学校のPTAの中に指導担当の方がいるので、家庭学習のあり方についての普及・啓発をお願いしたところです。また、各学校から要望があれば、統括指導主事等を派遣し、話をする場を設けることはできます。

**坂根委員** 各学校にフィードバックする機会はあるのですね。

**すみだ教育研究所長** はい、各学校にお願いをしているところです。しかし、実際に行っているかどうかまでは任せている状況です。ただ、家庭学習に対する意識を高めていかなければならないので、来年の教育広報「いきいき」で講演いただいた講師の方に家庭で学習するお子さんへの働きかけという趣旨で、明確にポイントを出稿いただくようお願いし、掲載する予定です。

**坂根委員** PTAの方々に、スマートフォン(以下「スマホ」という。)のゲーム等の使用時間と学習状況の比例的な関係について周知できるようになればと思います。

**横井委員長** 家庭学習の時間とスマホの利用時間はとても関係が大きいと思います。スマホの利用について、社会教育関連のキャンペーン等と絡めて意識させることが重要だと思います。

**坂根委員** スマホを絶対に使わせないのではなく、使い方を大人が考えていくことが必要だと思います。

**横井委員長** なかなか家庭に立ち入れない面はありますが、意識してもらうことが必要だと思います。

**坂根委員** スマホの利用状況と学力の関連性を示すことにより、喚起することは出来ると思います。

**雁部委員** スマホの使い方を指導していくことは大事だと思います。併せて家庭内において直接コミュニケーションをとる機会を多くすることも必要です。その点についても、PTAを通じて各家庭に周知してほしいと思います。

**阿部委員** 墨田区にとって学力向上は重要な課題だと思っていますが、10月10日の報告会では、父兄から意見や要望は出ましたか。

**すみだ教育研究所長** 小学校PTA連合会長、中学校PTA連合会長が出席されましたが、特に意見等はありませんでした。それ以前に中学校PTA連合会長から家庭における学習状況についてPTAに対し、周知してほしい旨の要望があったので、10月10日の報告会を開催しました。

**阿部委員** PTAの方々と行政が墨田区の学力向上について情報共有し、意見や提案を交換しながら墨田区の学力向上について取組む機会を作って戴けたらと思います。

## 報告事項第2

「平成27年度小・中学校希望選択の申込状況について」、資料2のとおり学務課長が説明する。

**横井委員長** 何かご質問はございますか。

**坂根委員** 保護者には、就学時検診の通知は2週間前に届くのですか。

**学務課長** 検診については、各学校で日程を組みます。そして、学務課において取りまとめ、該当者にお配りしています。早い段階でお配りしたいのですが、学校の都合もあり、今回は遅れてしまいました。

**坂根委員** 仕事をしている保護者にとっては、2週間前だと日程の都合がつかない場合があります。したがって、1か月前ぐらいにお配りできると良いと思います。

**学務課長** はい、1か月前にお配りできるのが理想だと思います。今回は、大変申し訳なかったと思います。就学時検診は、住所地がある学区の学校に行くこととなりますが、仕事をしている方々もいますので、6名程度であれば他学区の受け入れも可能です。そのような内容のご案内もしています。今年は2月19日に、受けられなかった方、転入された方を対象に区役所リバーサイドホールにおいて臨時に検診を行う予定です。

**坂根委員** わかりました。よろしく願います。

**横井委員長** 小学校において単学級になるところはありますか。

**学務課長** 今のところは、ありません。

## 報告事項第3

「区立幼稚園入園の応募状況について」、資料3のとおり学務課長が説明する。

**横井委員長** 何かご質問はございますか。

**阿部委員** 希望される方は、ほぼ全員入れるのは良い状況なのかと思いますが、他区と比べてはどうなのですか。

**学務課長** 基本的には、キャパシティがある限り受け入れることが公立幼稚園の使命だと思いますので、受け入れ枠の中で対応すべきであると考えています。去年も全員受け入れたという結果もありますし、今年もまだ余裕がある幼稚園もあるので、補欠の方々にお声掛けをして、うまく空きのある園の方へお話をしていければと思います。

**阿部委員** 他区と比べて、墨田区は比較的良い状況であると考えて良いですか。

**学務課長** 毎年、9割代高位の状況で推移していますので、区民の方々からも一定のご評価を得ていると思います。

**教育委員会事務局次長** 待機児童については、保育所の問題が大きいと思います。23区の公立幼稚園は、私立幼稚園の補完という位置づけです。補完という点からすると、かなりの人数が申し込まれているという状況です。

**阿部委員** 保護者の方に墨田区は幼稚園に関しては良い環境であると言えるかと理解してもいいですか。

**学務課長** 公立幼稚園の特徴として、特別支援を要する子どもを多く受け入れています。私立幼稚園では対応が難しいという点を踏まえると、手厚く対応できていると思います。

**阿部委員** わかりました。ありがとうございます。

以上で、教育委員会を終了いたします。